

## OP戦を行いました！

10/22 対 養和会

10月22日（日）小泉病院野球場にて養和会とOP戦を2試合行いました。

1試合目は、序盤にホームラン2本浴び3点のリードを許す展開となりました。追いつきたい小泉病院は2回、先頭の宮本が内野安打で出塁するとすかさず盗塁を決めチャンスを作るも後続が続けず無得点に終わりました。3回以降リズムの良い守りを続けていると5回、内野安打の2本で1.3塁のチャンスを作ると1番の島袋のタイムリー、3番橋本(康)の犠牲フライで1点差まで追いつきました。7回には島袋の四球、引野のヒットで1.3塁を作ると橋本(康)のタイムリーヒットで同点になりました。3-3で迎えた9回2アウト1.2塁の勝ち越しのチャンスを作るもセンターフライに終わり3-3の引き分けで終わりました。

2試合目は、先発の坂本がテンポの良い投球を続けていると3回、先頭武田のヒットと尾首の送りバントでチャンスを作ると相手のワイルドピッチを誘い先制点を取りました。しかし3回エラーでランナーを許すとタイムリーヒットを浴び同点になると、1アウト2塁のピンチで坂本に代わり延近になりました。変わった延近はしっかり後続を抑え同点で中盤に入りました。勝ち越したい小泉病院は5回相手のエラーも絡みチャンスを作ると尾首と渡辺のタイムリーヒットで3点勝ち越ししました。そのまま相手打線を2安打に抑え5-1で勝利しました。

結 果

10月22日（日）

1 試合目

対 養和会 3 - 3 △

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
小泉病院	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3	8	0
養和会	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	8	1

バッテリー：笹川(1-3回)・平 - 橋本(幸)

2 試合目

対 養和会 5 - 1 ○

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
養和会	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	2
小泉病院	0	0	1	0	3	0	1	0	×	5	7	2

バッテリー：坂本(1-3<sup>1</sup>/<sub>3</sub>)・延近 - 西川

2 塁打：武田（7回）、島袋（8回）